

2022年3月22日
日本語用論学会拡大常任委員会

日本語用論学会第24回大会（2021年12月18日～19日）大会発表賞の受賞者決定

受賞者

平尾恵美氏（舞鶴工業高等専門学校講師）

研究発表

「従属節発話における文脈と慣習性－「単純な」/「慣習化された」主節省略の分析から－」

受賞理由

本発表は、英語の主節が省略された if 節に焦点をあて、話し手から相手への申し出や感情表出などの発話行為が if 節単独で遂行される語用論的条件を慣習性の段階から明らかにしようとした試みであり、定型表現を含む構文の連続性を提案した点に独創性がある。先行研究の概観と自身の分析を、限られた時間内で手際よくまとめるパフォーマンス力は、おおいに評価できる。他にも、自分の説明を聴衆に伝える意識が高い、まとめと次に話す方向を述べてから次のスライドへ移行というトランジションが上手く配置されている、質疑における回答も簡潔・明晰でまとまりがあったなどの高評価を受けた。

以上の理由により、平尾恵美氏を本学会第24回大会の大会発表賞の受賞者に決定する。

日本語用論学会 会長 滝浦真人
大会発表委員長 西田光一